

Canon

GX5030

設置・ 基本操作 マニュアル

取扱説明書

各部の名称

プリンターをセットアップする

(はじめて使うときの準備)

基本の使いかた

用紙をセットする

印刷する

こんなときには



オンラインマニュアルもあります。
本書のほかに、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むオンラインマニュアルがあります。



目次

| | | | |
|-------------------------------|----|------------------------|----|
| 安全にお使いいただくために..... | 1 | こんなときには | |
| 取り扱い上のご注意..... | 3 | インクを補充するときは..... | 24 |
| 各部の名称..... | 6 | インクボトルについてのご注意..... | 27 |
| プリンターをセットアップする | | メンテナンスカートリッジを | |
| 1 付属品を確認する..... | 10 | 交換するときは..... | 28 |
| 2 オレンジテープを取り除く..... | 10 | 画面にエラーメッセージ（サポート番号） | |
| 3 電源を入れる..... | 10 | が表示されたときは..... | 31 |
| 4 インクを注ぐ..... | 11 | 用紙がつまったときは..... | 34 |
| 5 用紙をセットする..... | 12 | 印刷結果に満足できないときは..... | 39 |
| 6-a パソコンとつなぐ..... | 14 | 用紙がうまく送られないときは..... | 43 |
| 6-b スマートフォンとつなぐ..... | 15 | 電源が入らないときは..... | 44 |
| 用紙をセットする | | 自動的に電源が切れてしまうときは..... | 44 |
| 後トレイにセットする | | セットアップ CD-ROM をパソコンに入れ | |
| （使用できるすべての用紙）..... | 18 | てもセットアップが始まらないときは | |
| カセットにセットする（普通紙）..... | 19 | （Windows）..... | 44 |
| 使用できる用紙について..... | 21 | プリンターをご利用開始時の状態に | |
| 印刷する | | 戻すときは（設定をリセットする）..... | 44 |
| Easy-PhotoPrint Editor を使って | | 修理に関するご案内..... | 45 |
| 写真を印刷する..... | 22 | 付録..... | 46 |
| プリンタードライバを使って印刷する | | ノズルチェックパターンの見かた..... | 49 |
| （Windows）..... | 22 | | |
| AirPrint を使って印刷する（macOS）..... | 22 | | |
| スマートフォンで印刷する..... | 23 | | |



安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の事項を必ずお守りください。また、本製品の取扱説明書（本書やオンラインマニュアル）に記載されていないことはしないでください。火災・感電など思わぬ事故の原因になります。各安全マーク／宣言文は、それぞれ該当する国／地域の電圧／周波数にのみ有効です。

▶▶▶ 参考

本書に記載されていない故障に関する注意事項については、オンラインマニュアルをお読みください。

■ マークについて

| | |
|---|---|
|  警告 | 取り扱いを誤った場合に、死亡・重傷または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。 |
|  注意 | 取り扱いを誤った場合に、傷害または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。 |

警告

心臓ペースメーカーをお使いの方へ

本製品からは微弱な磁気が出ています。異常を感じた場合は、本製品から離れ、医師にご相談ください。

以下の場合にはすぐに電源を切ってください

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上、修理を依頼してください（▼P.45）。

- 本体内部に異物（金属片や液体など）が入った。
- 発煙した、異臭がする、異音がする。
- 電源プラグや電源コードが、発熱している、錆びている、曲がっている、擦れている、損傷がある。

守ってください（火災・感電・けがの原因）

- 本製品をアルコール、シンナーなどの可燃性溶剤の近くに設置しない。
- 本製品を分解、改造しない。
- 付属のケーブル類を使用する。また、付属のケーブル類を、他の機器に転用しない。
- 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない。
- 電源プラグを確実にコンセントの奥まで差し込む。
- 電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
- 電源コードやケーブル類を傷つけない／加工しない／引っ張らない／束ねない／結ばない／無理に曲げない。
- 電源コードに重いものをのせない。
- 1つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない。延長コードを複数接続しない。
- 近隣で雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、本製品を使用しない。
- 清掃するときは、ケーブル類と電源プラグは必ず抜き、アルコール、シンナーなどの可燃性の高いスプレーや液体は使用しない。
- 電源プラグや電源コードは1か月に1度コンセントから抜いて、ほこりがたまっていないか、発熱、錆び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態になっていないかを確認する。

安全にお使いいただくために

⚠ 注意

- 印刷中はプリンター内部に手を入れないでください。
- 印刷直後、プリントヘッドの金属部分に手を触れないでください。
- 本体の可動部周辺に下記のマークが表示されています。手を触れたり、指を入れたりしないように注意してください。なお、お使いの機種によってはマークが表示されていない場合もあります。



可動部あり
可動路もしくは可動領域から体を
離してください。

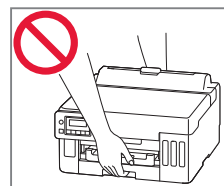
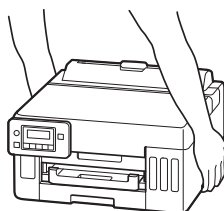
インクボトルについて

- お子様の手の届かないところに保管してください。
- インクは飲み物ではありません。
誤ってなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐか、コップ1、2杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 保管する際は、インクボトルのボトルキャップをしっかりと閉めて、常時立てた状態で保管してください。横に倒すと、インクが漏れる可能性があります。
- インクタンクにインクを補充する際は、インクが周囲に飛び散らないように、十分ご注意ください。
- インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
- 火気の近く、暖房器具の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- インクボトルに衝撃を与えないでください。インクボトルが破損したり、ボトルキャップが外れたりすることで、インクが漏れる可能性があります。

- 他の容器に入れ替えないでください。インクの誤飲、誤用の原因となったり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- 当社指定のプリンターにインクを補充する目的以外に使用しないでください。
- 水で薄めたり、他のインクなどと混ぜたりしないでください。プリンター本体が故障する原因となる可能性があります。

プリンターを運ぶときは

図のように、必ず本体側面を両手でしっかり支えて持ってください。

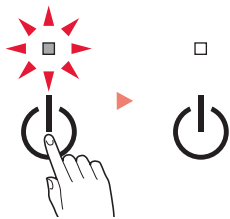


取り扱い上のご注意

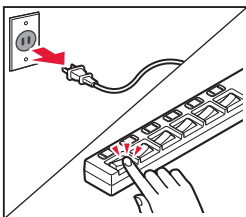
■ 電源について

- 電源ランプ点灯時に電源プラグを抜かないでください。プリントヘッドに異常が発生し、きれいに印刷できなくなるおそれがあります。電源ボタンを押し、電源ランプが消えたことを確認してから電源プラグを抜くようにしてください。

1. プリンターの電源ボタンを押して電源を切り、電源ランプが消えたことを確認する。



2. 電源プラグをコンセントから抜く、または、テーブルタップのスイッチを切る。



- 印刷中に電源ボタンを押さないでください。パソコンから送られた印刷データが本体に蓄積されて印刷できなくなることがあります。印刷を中止する場合は、ストップボタンを押してください。

■ インク

- キヤノン純正品以外のインクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はございませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例*も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。

(* すべてのキヤノン純正品以外のインクについて上記事例が報告されているものではありません。)

- キヤノン純正品以外のインクのご使用に起因する不具合への対応につきましては保証適用外となります。

※インクの補充については「インクを補充するときは」(P.24)を参照してください。

■ お買い求めの国・地域以外への持ち出しに関する注意事項

- 本製品はお買い求めの国・地域仕様の製品です。法律または規制により、お買い求めの国・地域以外では使用できない場合があります。
- それらの国・地域でこの製品を使用して罰せられても、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■ プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破棄をするときの注意

- プリンターに個人情報を登録している場合、各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定している場合は、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。
- 情報の漏洩をさけるため、プリンターを修理・貸与などで一時的に手放すときや、譲渡または破棄するときは、「プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは（設定をリセットする）」(P.44)を参照の上、操作してください。

■ 内蔵電池について

- 使い古した電池は地域の条例にしたがって処分してください。
- 間違ったタイプの電池に交換すると爆発の危険があります。

取り扱い上のご注意

■ その他

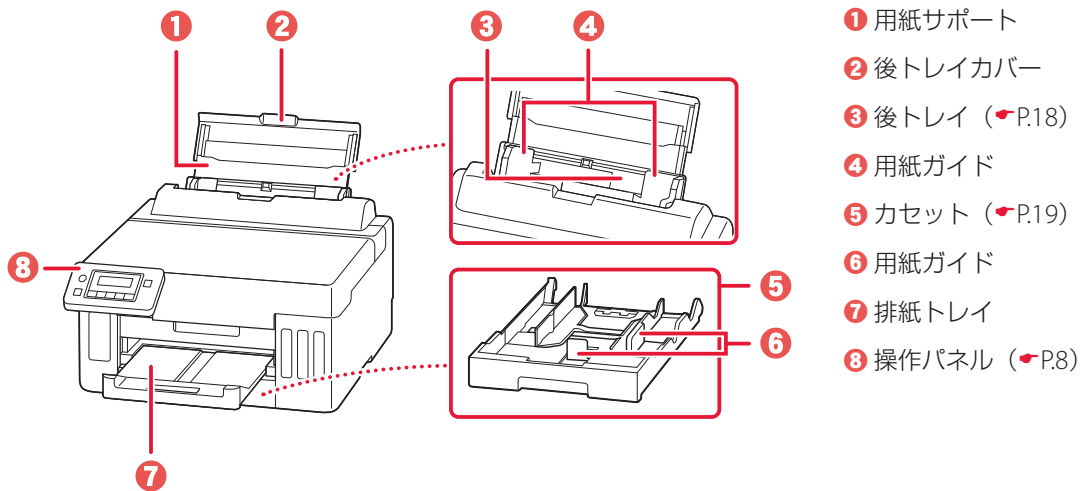
- プリンターを「傾ける」、「立てる」、「逆にする」などの行為はやめてください。インクが漏れる恐れがあります。
- プrintヘッドやインクボトルを火中に投げないでください。
- プrintヘッドやインクボトルに穴を開けるなどの改造や分解をするとインクが漏れ、故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- 長期間印刷しないとPrintヘッドが乾燥して目づまりを起こすことがあります。最低でも、月に一度は印刷することをお勧めします。
- 消費されたインクは、メンテナンスカートリッジ内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体が満杯になるとエラーメッセージが表示され（●P.31）、交換が必要となります。
- 初めてプリンターをご使用になる際は、Printヘッドのノズルにインクを満たし、印刷可能な状態にするため、インクを消費します。このため、同梱されているインクボトルは2回目以降に使用するインクボトルより印刷可能枚数は少なくなります。きれいな印刷を保つためにインクが使われることもあります。本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。
- モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。
- Printヘッドのクリーニングの場合も同様に、クリーニングで「ブラック」を指定したときに、ブラックインクとともにカラーインクが消費されます。
- 定格は本体底面に記載されています。

MEMO

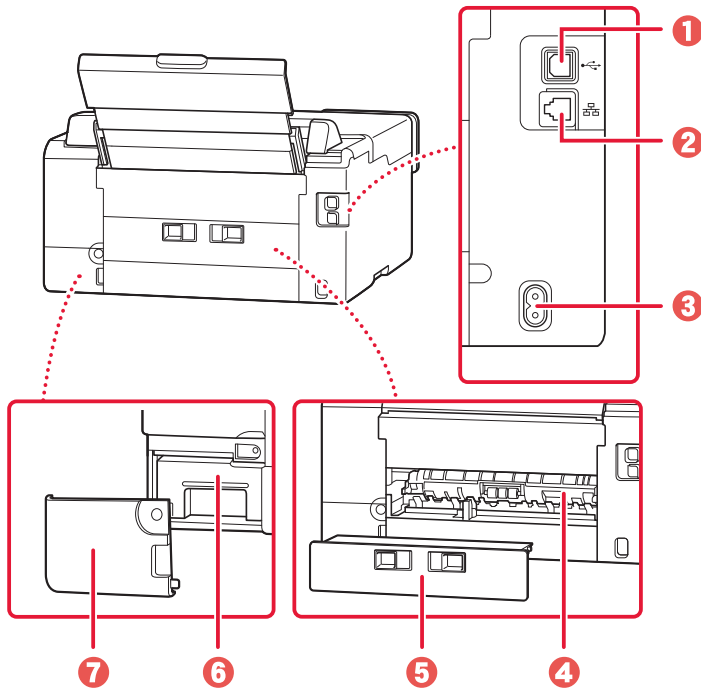
各部の名称

各部の役割については、オンラインマニュアルの「本製品の基本情報＞各部の名称と使いかた」を参照してください。→「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)

■ 前面

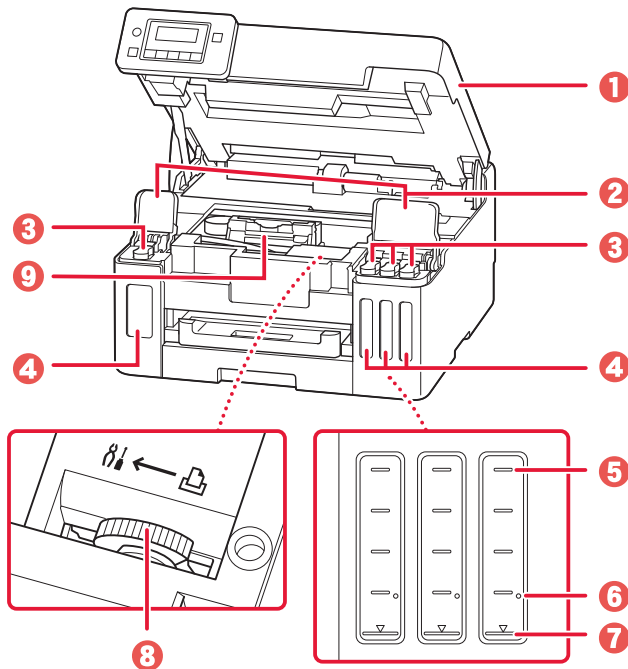


■ 背面



- ① USB ケーブル接続部
- ② LAN ケーブル接続部
- ③ 電源コード接続部
- ④ 搬送ユニット (☛P.38)
- ⑤ 背面カバー (☛P.34)
- ⑥ メンテナンスカートリッジ (☛P.28)
- ⑦ メンテナンスカバー

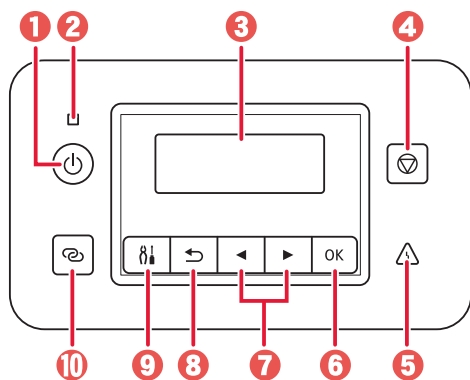
■ 内部



- ① トップカバー
- ② インクタンクカバー
- ③ タンクキャップ
- ④ インクタンク (☛P.24)
- ⑤ 上限ライン
- ⑥ シングルドット
- ⑦ 下限ライン
- ⑧ インクバルブレバー (☛P.45)
- ⑨ プリントヘッドホルダー

各部の名称

■ 操作パネル



- ① 電源ボタン
- ② 電源ランプ
- ③ 液晶モニター
- ④ ストップボタン
- ⑤ エラーランプ
- ⑥ OK ボタン
- ⑦ ◀ ▶ ボタン
- ⑧ 戻るボタン
- ⑨ セットアップボタン
- ⑩ ワイヤレスコネクトボタン

▶▶▶ 重要

電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。

セットアップボタンについて

セットアップボタンを押すと、セットアップメニューが表示され、プリンターの設定やメンテナンスを行うことができます。また、文字の入力モードを選ぶときにも使用します。

ワイヤレスコネクトボタンについて

ワイヤレスコネクトボタンを長押しすると、Wi-Fi ルーターを操作せず、各種機器（スマートフォンなど）から直接プリンターに、Wi-Fi ルーターの情報を設定できます。

ネットワークの接続状況について

液晶モニターに表示されるアイコンで、ネットワークの接続状況が確認できます。



| アイコン | 状態 |
|------|--|
| | プリンターと Wi-Fi ルーターが接続中です。 電波強度： 強 弱 切断 |
| | 有線 LAN が有効になっています。 |
| 表示なし | プリンターの Wi-Fi や有線 LAN が無効になっています。 |

プリンターを セットアップ する

| | |
|----------------------|----|
| 1 付属品を確認する..... | 10 |
| 2 オレンジテープを取り除く..... | 10 |
| 3 電源を入れる..... | 10 |
| 4 インクを注ぐ..... | 11 |
| 5 用紙をセットする..... | 12 |
| 6-a パソコンとつなぐ..... | 14 |
| 6-b スマートフォンとつなぐ..... | 15 |

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

- 本書では Windows 10 operating system（以降、Windows 10）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。

プリンターをセットアップする



動画を見ながらセットアップ!!

<https://ij.start.canon/GX5030>



● インターネット環境がない場合は、以下の手順に従って、プリンターのセットアップを進めてください。

1 付属品を確認する

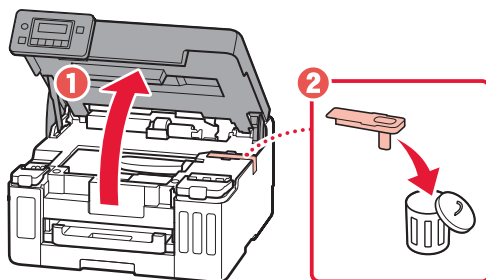
- インクボトル
- 電源コード
- セットアップCD-ROM
- 設置・基本操作マニュアル (本書)

▶▶▶ 参考

プリンターとパソコンを直接接続してお使いになるときは、市販のUSBケーブル (A-Bタイプ)が必要です。

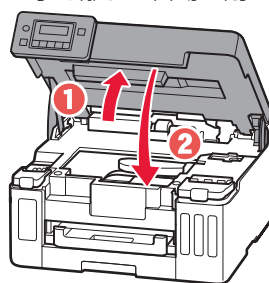
2 オレンジテープを取り除く

- 1 オレンジテープを取り除く。
- 2 トップカバーを開き、固定部材を取り除く。



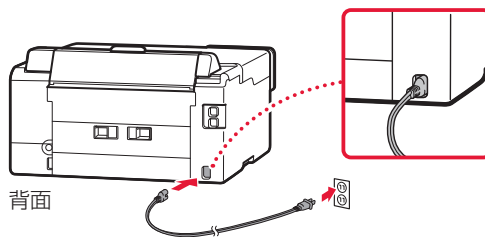
3 トップカバーを閉じる。

- トップカバーをいったん持ち上げた状態で手を離すと自動で閉じます。

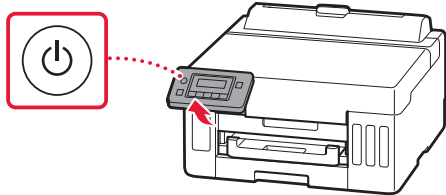


3 電源を入れる

- 1 電源コードを接続する。



2 操作パネルを開き、電源ボタンを押す。



重要

画面にエラーが表示された場合は、「画面にエラーメッセージ (サポート番号) が表示されている」(P.13) を参照して対処してください。

3 以下の画面が表示されたら ◀▶ ボタンと OK ボタンで日付と時刻を設定する。

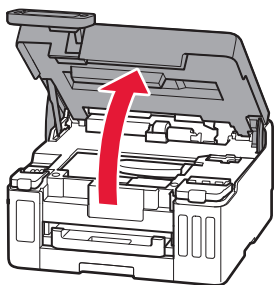


4 インクを注ぐ

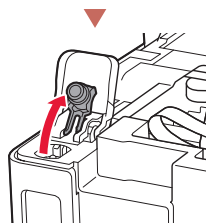
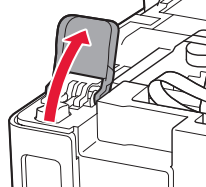
重要

インクの取り扱いには十分ご注意ください。インクタンクにインクを充填する際に、インクが飛び散ることがあります。インクが衣服や持ち物に付着した場合、落ちない可能性があります。

1 トップカバーを開く。

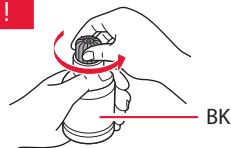


2 左側のインクタンクカバーとタンクキャップを開く。

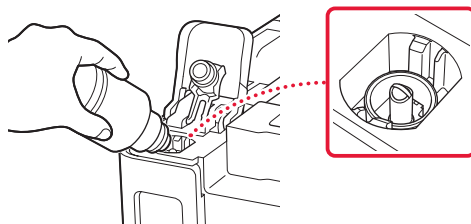


3 インクボトルを上向きに持ち、ボトルキャップをゆっくりひねって取り外す。

確認して!

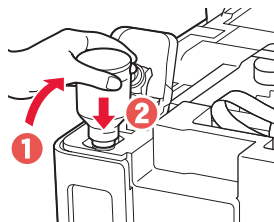


4 インクボトルの先端を本体のインク注入口に合わせる。



5 インクボトルをゆっくり垂直に立て、ボトルの先端を注入口に押し込む。

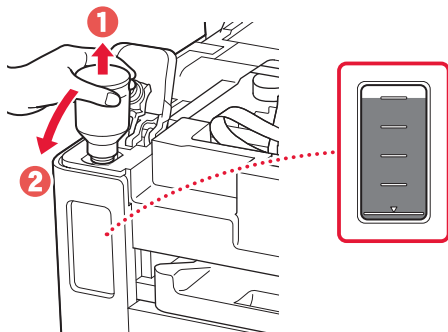
- インクタンクにインクが注入されない場合は、インクボトルをゆっくりと抜き差ししてください。



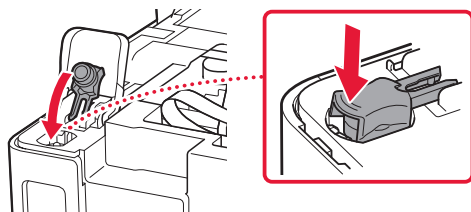
プリンターをセットアップする

6 インクボトルをゆっくり引き抜き、注入口から外す。

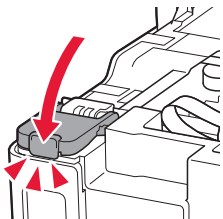
- インクが垂れないように注意してください。



7 タンクキャップを注入口にしっかり押し込む。

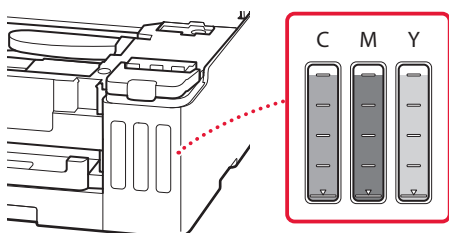


8 インクタンクカバーをしっかりと閉じる。



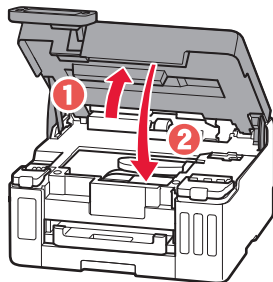
9 手順2から8と同様に、右側のインクタンクに、ラベルに合わせてインクを入れる。

確認して!



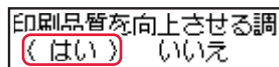
10 トップカバーを閉じる。

- トップカバーをいったん持ち上げた状態で手を離すと自動で閉じます。

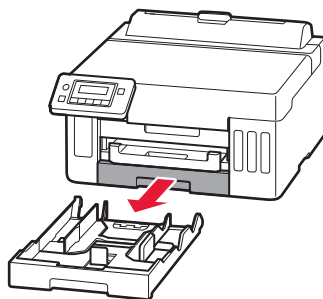


5 用紙をセットする

1 ◀▶ ボタンで [はい] を選び、OK ボタンを押す。

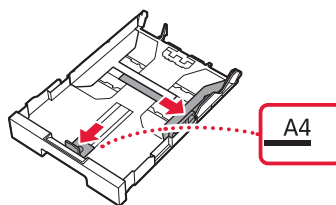


2 本体からカセットを引き出す。

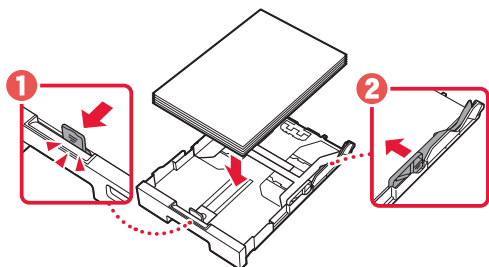


3 用紙ガイドを広げる。

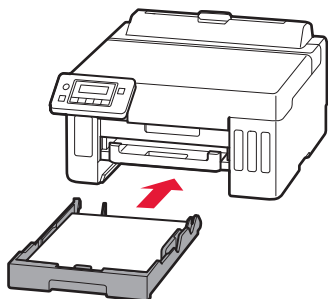
- 右の用紙ガイドを右端まで広げます。手前の用紙ガイドは、A4の刻印に合わせます。



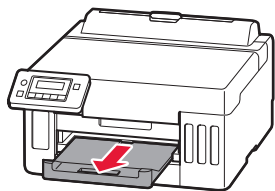
- 4 A4サイズの普通紙をセットする。
- 用紙を手前の用紙ガイドに突き当て、右の用紙ガイドを用紙幅に合わせます。



- 5 カセットを本体に戻す。



- 6 排紙トレイを引き出す。



- 7 画面の指示に従ってOKボタンを押す。

カセットにA4/レターの紙
[OK]印刷開始

初期調整中
残り約分

- 調整結果のパターンが、両面印刷で1枚印刷されます。手順8の画面が表示されるまで、用紙に触らないでお待ちください。

- 8 画面の指示に従ってOKボタンを押す。

サーバーに最新のファームウェア
(はい) いいえ

セットアップが終了しました
[OK]

PCやスマホと接続する場合
[OK]

印刷できます

→ 次のページに進んでください。

? 画面にエラーメッセージ(サポート番号)が表示されている

固定部材が残っています
サポート番号 1890 — サポート番号

サポート番号を確認し、以下に該当の番号がある場合は、手順に従って対処してください。

- 1890
固定部材が残っています。
→ 「2 オレンジテープを取り除く」(P.10)

上記以外の場合は、オンラインマニュアルを参照してください。

プリンターをセットアップする

どの機器とつなぎますか？



パソコン



パソコンと
スマートフォン



スマートフォン

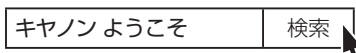
6-a パソコンとつなぐ

複数のパソコンを使う場合、パソコンごとに設定が必要です。



1 パソコンでキャノンのウェブサイトを開く。

- キーワード検索の場合

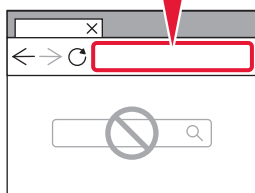


検索結果から「キヤノン：公式マニュアル | ようこそ！」を選択します。

→ 下の手順 2 に進む

- URL入力の場合

<https://ij.start.canon/GX5030>



→ 下の手順 4 に進む

2 [📄 セットアップを行う] を選ぶ。

3 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

GX5030

OK

4 [開始] をクリックする。

5 [パソコンやスマートフォンと接続] を選ぶ。

- 以降はWindowsの手順です。



6 [ダウンロード] をクリックする。

7 ダウンロードしたファイルを実行する。

- 以降は画面の案内に従って操作を進めてください。ここでの操作には時間がかかることがあります。
- スマートフォンとも接続する場合は「6-b スマートフォンとつなぐ」(P.15)を参照します。

📀 セットアップCD-ROMをパソコンにセットした場合は

CD-ROMの中にある [EasySetup.exe] をダブルクリックし、手順3以降を行ってください。なお、インターネット環境がない方は、CD-ROMの中にある [win] フォルダを開いて、[SETUP.exe] をダブルクリックしてください。プリンタードライバーをインストールできます。

6-b スマートフォンとつなぐ

複数のスマートフォンを使う場合、スマートフォンごとに設定が必要です。



- 1 スマートフォンにアプリ「Canon PRINT Inkjet/SELPHY(キャノン・プリント・インクジェットセルフイ)」をインストールする。



- App StoreまたはGoogle Playで「Canon Print」を検索
- キャノンのウェブサイトアクセスして、アプリをダウンロード



- 2 インストールしたアプリをタップし、画面の指示に従ってプリンターを登録する。



プリンターの登録が完了したら、スマートフォンから印刷することができます。写真を印刷する場合は、プリンターに写真用紙をセットしてください。➡「用紙をセットする」(P.18)

オンラインマニュアルもご覧ください

本書のほかにもオンラインマニュアルが用意されています。オンラインマニュアルは、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むマニュアルで、本書では説明されていないことが載っています。

オンラインマニュアルの開きかた

- 1 いずれかの方法でキヤノンのウェブサイトを開く。

QRコードを読み取る

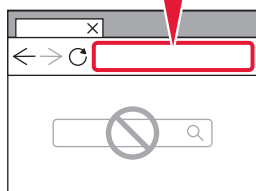


キーワードを入力

検索結果から「キヤノン：公式マニュアル | ようこそ！」を選択します。

ブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon>



- 2 **オンラインマニュアルを読む** を選ぶ。

- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

動画を見たいときは

オンラインマニュアルの [動画で説明] をクリックすると、動画を見ることができます。

検索したいときは

オンラインマニュアルの検索ウインドウにキーワードを入力すると、目的のページを検索することができます。

サポート番号一覧の開きかた

- QRコードから開く



→ [エラーのサポート番号一覧] のページが表示されます。

- ウェブサイトから開く

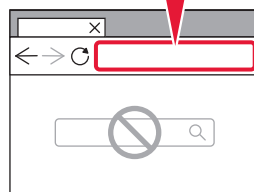
- 1 いずれかの方法でキヤノンのウェブサイトを開く。

キーワードを入力

検索結果から「キヤノン：公式マニュアル | ようこそ！」を選択します。

ブラウザで URL を入力

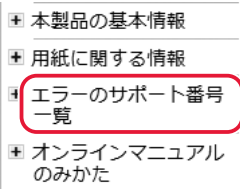
<https://ij.start.canon>



- 2 **よくあるご質問** を選ぶ。

- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

- 3 左側のメニューから **[エラーのサポート番号一覧]** をクリックする。



基本の 使いかた

| | |
|---------------|----|
| 用紙をセットする..... | 18 |
| 印刷する..... | 22 |
| こんなときには..... | 24 |
| 付録..... | 46 |

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

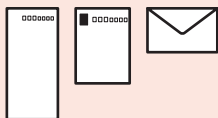
おことわり

- 本書では Windows 10 operating system（以降、Windows 10）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。
- 本書では、Windows 10 の手順を例に説明します。お使いの OS により表示画面や操作手順が一部異なる場合があります。
- macOS の手順については、オンラインマニュアルを参照してください。

用紙をセットする

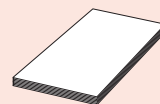
2種類用の紙を同時にセットできます。

後トレイ

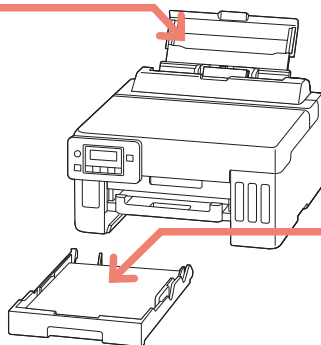


はがき、封筒、写真用紙、普通紙など本製品で使用できるすべての用紙

カセット



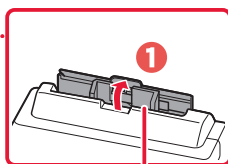
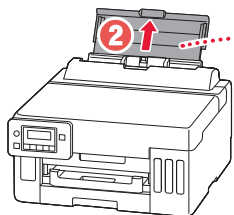
A4、B5、A5の普通紙



後トレイにセットする（使用できるすべての用紙）

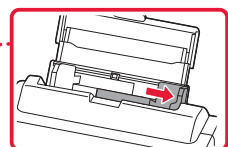
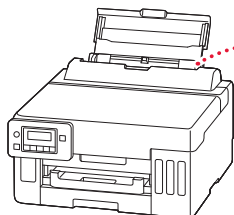
1 後トレイを引き出す。

- 後トレイカバーを開き (1)、用紙サポートを引き出す (2)。



▲異物を入れない!

2 右の用紙ガイドを広げる。

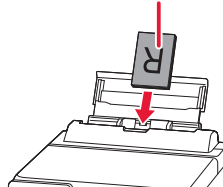


3 用紙をセットする。

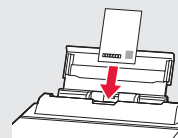
- 印刷したい面を表にして、縦向き*にセットします。

*横向きにセットすると紙づまりの原因になります。

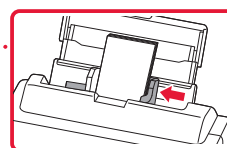
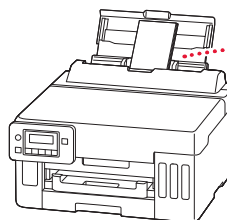
印刷面を表に



はがきは
郵便番号を下に



4 右の用紙ガイドを用紙幅に合わせる。



5 OK ボタンを押す。

後トレイの用紙情報の登
[OK]次へ



6 セットした用紙に合わせて、◀▶ ボタンでサイズを選び、OK ボタンを押す。

サイズ: *L判 ▶
種類: *光沢コート ▶

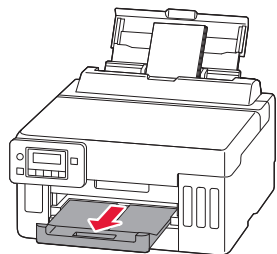


7 セットした用紙に合わせて、◀▶ ボタンで種類を選び、OK ボタンを押す。

サイズ: *L判
種類: *光沢コート ▶

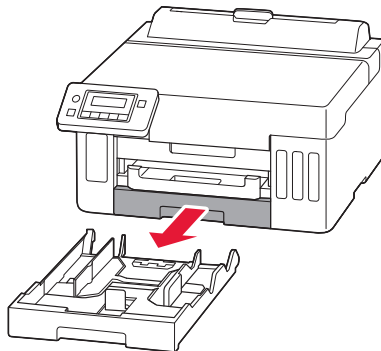


8 排紙トレイを引き出す。



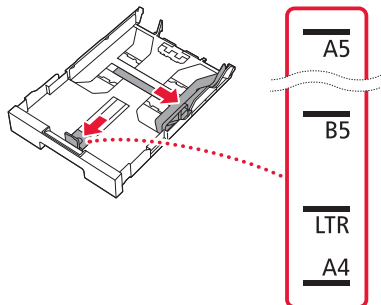
カセットにセットする (普通紙)

1 本体からカセットを引き出す。



2 用紙ガイドを広げる。

- 右の用紙ガイドを右端まで広げます。手前の用紙ガイドは、セットする用紙サイズに合わせて。

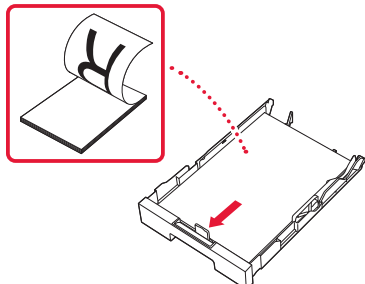


用紙をセットする

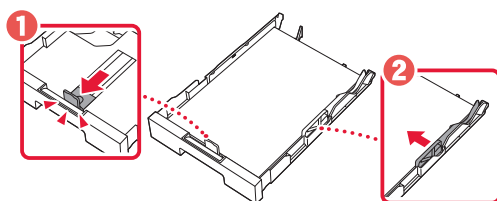
3 用紙をセットする。

- 印刷したい面を下にして、縦向き*にセットします。

*横向きにセットすると紙づまりの原因になります。

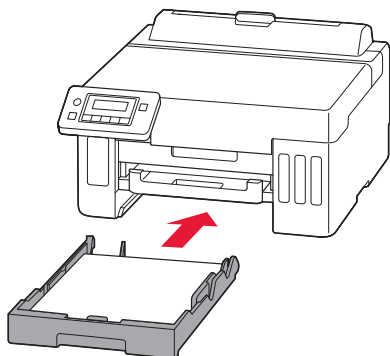


- 用紙を手前の用紙ガイドに突き当て (1)、右の用紙ガイドを用紙幅に合わせて (2)。



4 カセットを本体に差し込む。

- カセットは、奥に突き当たるまでまっすぐ押しこみます。



5 OK ボタンを押す。

カセットの用紙情報を登
[OK]次へ



6 セットした用紙に合わせて、◀▶ ボタンでサイズを選び、OK ボタンを押す。

サイズ: ◀ *A4 ▶
種類: *普通紙

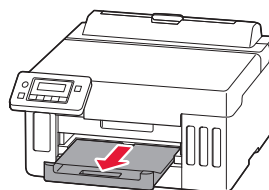


7 用紙種類を確認し、OK ボタンを押す。

サイズ: *A4
種類: *普通紙



8 排紙トレイを引き出す。



使用できる用紙について

最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙をお選びください。キヤノンでは、文書のための用紙はもちろん、写真やイラストなどの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。なお、ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

▶▶▶ 参考

詳しくは、オンラインマニュアルの「用紙に関する情報」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)

■ 用紙種類

キヤノン純正紙

文書やレポートの印刷に適する用紙

- キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>
- キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201>
- キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101>
- 高品位専用紙 <HR-101S>

写真の印刷に適する用紙

- キヤノン写真用紙・光沢スタンダード <SD-201>
- キヤノン写真用紙・光沢ゴールド <GL-101>
- キヤノン写真用紙・微粒面光沢ラスター <LU-101>
- キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>
- マットフォトペーパー <MP-101>

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙

- キヤノン写真はがき・マット <MH-101>
- キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>

オリジナルグッズが作れる用紙

- フォトシールセット <PSHRS> (2面/4面/9面/16面)
- 貼ってはがせるプリントシール <RP-101>
- オリジナルマグネットシート <MG-101>
- アイロンプリントシート [白生地用] <LF-101>

キヤノン純正紙以外の用紙

- 普通紙 (再生紙を含む)
- はがき/年賀はがき
- インクジェットはがき/インクジェット紙年賀はがき
- インクジェット光沢はがき/写真用年賀はがき
- 往復はがき
- 封筒

- 操作パネルを使った印刷には対応していません。
- PictBridge (Wi-Fi) 対応機器からの印刷には対応していません。

■ 用紙サイズ

定型サイズ

- A4
- A5
- A6
- B5
- レター
- リーガル
- L判
- KG/10x15cm (4x6)
- スクエア 127 mm
- 2L/13x18cm (5x7)
- 7x10
- 六切/8"x10"
- 商用 10 号封筒
- DL 封筒
- 長形 3 号
- 長形 4 号
- 洋形 4 号
- 洋形 6 号
- はがき
- 往復はがき

非定型サイズ

- 最小サイズ：89.0 x 127.0 mm
- 最大サイズ：216.0 x 1200.0 mm

■ 用紙重さ

64 ~ 105 g/m² (キヤノン純正紙以外の普通紙)

印刷する

Easy-PhotoPrint Editor を使って写真を印刷する



キヤノンのアプリケーションソフト Easy-PhotoPrint Editor（イージー・フォトプリント・エディター）を使うと、パソコンに保存されている写真や画像などを、かんたんに印刷したり、カレンダーなどの作品を作ったりできます。

■ インストールする

1 パソコンでキヤノンのウェブサイトを開く。

キーワードを入力

キヤノン ようこそ 検索

検索結果から「キヤノン：公式マニュアル | ようこそ！」を選択します。

ブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon>



2 [オンラインマニュアルを読む] を選ぶ。

3 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

4 [アプリケーションソフトのマニュアル] をクリックする。

5 [Easy-PhotoPrint Editor] を選ぶ。

6 [Easy-PhotoPrint Editor のダウンロード] をクリックする。

7 お使いの OS を選ぶ。

- 画面の指示に従って進みます。

■ 写真を印刷する

詳しくは、オンラインマニュアルの「アプリケーションソフトのマニュアル > Easy-PhotoPrint Editor」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」（P.16）

プリンタードライバーを使って 印刷する (Windows)



Windows パソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、Canon IJ プリンタードライバーが必要です。Canon IJ プリンタードライバーを使うと、用途に応じて細かく印刷設定できます。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。



AirPrintを使って印刷する (macOS)

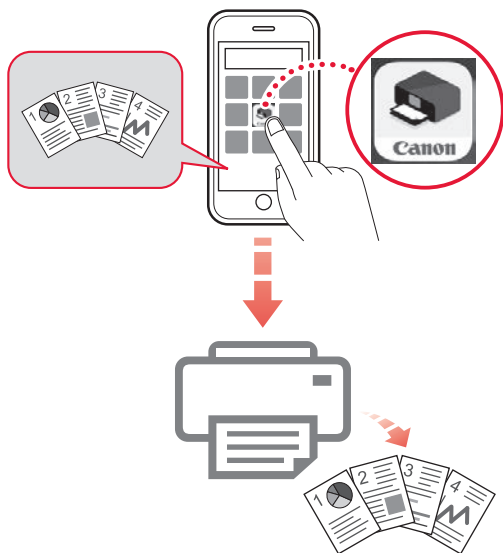


macOS パソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、AirPrintをお使いください。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。

スマートフォンで印刷する

■ Canon PRINT Inkjet / SELPHY で印刷する

アプリ「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」を使えば、スマートフォン（iOS / Android）に保存した写真や文書をかたんに印刷できます。「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」のインストールについては「6-b スマートフォンとつなぐ」（P.15）を参照してください。



1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 スマートフォンで、インストールした「Canon PRINT Inkjet/SELPHY」のアイコンをタップする。



3 起動画面から、[写真印刷] または [文書印刷] を選ぶ。

4 プリントしたい写真や文書を選ぶ。

5 設定を確認して、プリントボタンをタップする。

■ その他のアプリで印刷する

iPhone、iPad、iPod touchなどのiOS 機器から印刷するときはAirPrintを使うこともできます。Android 機器の場合、お使いのアプリから印刷するには印刷用プラグインをインストールする必要があります。

詳しくは、オンラインマニュアルの「プリント> スマートフォン/タブレットから印刷する」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」（P.16）

iOS



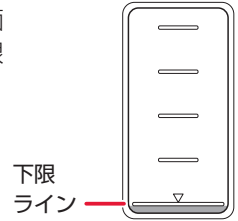
Android



こんなときには

インクを補充するときは

インク残量に関するメッセージが液晶モニターに表示されたときは、プリンター前面にあるインクタンクでインク残量を確認してください。インクがインクタンクの下限ラインに近づいた場合はインクを補充してください。



重要

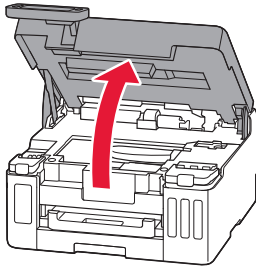
プリンターを傾けない、立てない、逆さにしない！インクが漏れるおそれがあります。

参考

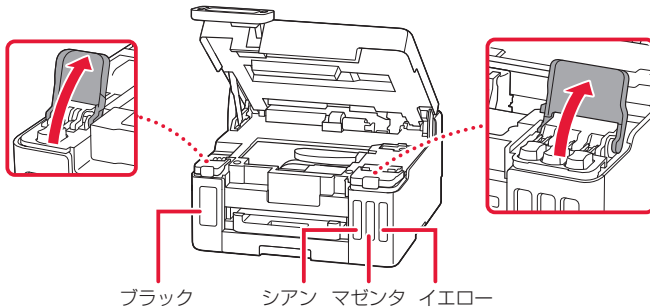
- インク残量に関するメッセージ（またはエラー）が表示されている状態では印刷することはできません。
- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入ったりする場合は、「インクが出ないとき／印刷がかすれるとき／白い線やすじが入るとき／異なる色で印刷されるとき／色むらや色すじがあるとき」（P.39）を参照してください。
- インクボトルの取り扱い上のご注意については、「インクボトルについてのご注意」（P.27）を参照してください。
- 本製品で使用できるインクボトルの番号については、裏表紙を参照してください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 トップカバーを開く。



3 補充するインクタンクのインクタンクカバーを開く。



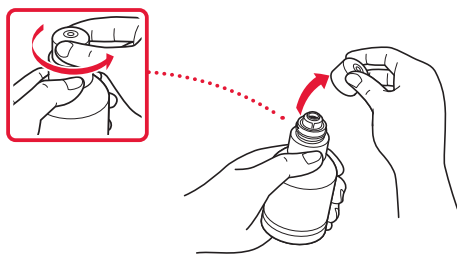
重要

プリンター内部の金属部分やそのほかの部分に触れないでください。

4 タンクキャップを開く。

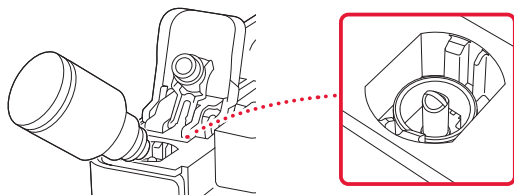


5 インクボトルを上向きに持ち、ボトルキャップをゆっくりひねって取り外す。



6 インクタンクにインクを注入する。

- インクボトルの先端をプリンターの注入口に合わせ、ボトルをゆっくりと垂直に立ててから押し込みます。
- インクが補充されます。



7 インクが補充されたら、インクボトルを注入口から抜く。

- インクボトルを少し持ち上げ、ゆっくりとボトルを横に倒すようにして注入口から抜きます。

重要

インクタンクのタンクキャップは、慎重に開けてください。タンクキャップの内側にインクが付着していると、開けたときにインクが飛び散ることがあります。

重要

開封時にインクが飛び散る可能性がありますので、インクボトルを振らないでください。

重要

- 各色のインクタンクに対して、確実に、対応する色のインクボトルからインクを充填してください。
- インクタンクにインクが注入されない場合は、インクボトルをゆっくりと抜き差ししてください。

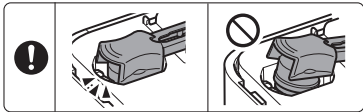
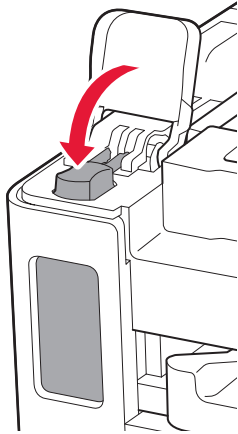
重要

- インクボトルをタンクに差したままにしないでください。
- インクボトルはキャップをしっかりと閉じて、垂直にして保管してください。

こんなときには

8 インクタンクのタンクキャップを閉じる。

- タンクキャップをしっかり差し込みます。

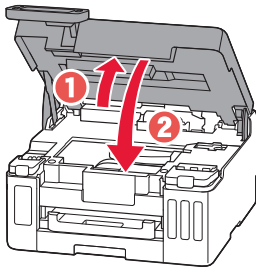


9 インクタンクカバーをしっかり閉じる。



10 トップカバーを閉じる。

- トップカバーをいったん持ち上げてから閉じます。



▲ 指はさみ注意！

▶▶▶ 参考

液晶モニターにエラーメッセージが表示されている場合は、エラーの対処をしてください。(●P.31)

インクボトルについてのご注意

重要

- お子様の手が届かないところに保管してください。
- インクは飲み物ではありません。
- 誤ってなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐか、コップ1、2杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 保管する際は、インクボトルのボトルキャップをしっかりと閉めて、常時立てた状態で保管してください。横に倒すと、インクが漏れる可能性があります。
- インクタンクにインクを補充する際は、インクが周囲に飛び散らないように、十分ご注意ください。
- インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
- 当社指定のプリンターにインクを補充する目的以外に使用しないでください。
- 火気の近く、暖房器具の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- インクボトルに衝撃を与えないでください。インクボトルが破損したり、ボトルキャップが外れたりすることで、インクが漏れる可能性があります。
- 他の容器に入れ替えないでください。インクの誤飲、誤用の原因となったり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- 水で薄めたり、他のインクなどと混ぜたりしないでください。プリンター本体が故障する原因となる可能性があります。
- 開封したインクボトルは、ボトルキャップを外したまま放置しないでください。インクが乾燥し、再度補充したときにプリンターが正常に動作しない場合があります。
- 最適な印刷品位を得るためには、年に1回程度はインクタンクの上限ラインまでインクを補充することをお勧めします。

参考

黒のみの文章を印刷したり、モノクロ写真を印刷したりするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。また、プリンターの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。インクが少なくなった場合は、速やかにインクを補充してください。

こんなときには

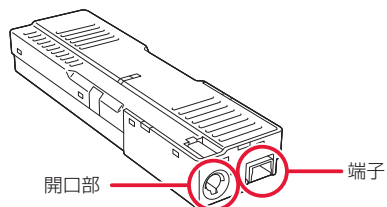
メンテナンスカートリッジを交換するときは



メンテナンスカートリッジに関する警告やエラーが発生すると、液晶モニターにエラーメッセージを表示してお知らせします。エラーメッセージの内容を確認してから、エラーの対処をしてください。(P.31)

重要

- メンテナンスカートリッジが満杯に近づいたことを知らせるメッセージが表示された場合は、速やかに新しいメンテナンスカートリッジをご用意ください。満杯になるとエラーメッセージが表示され、新しいメンテナンスカートリッジに交換するまで本製品の動作が停止します。
- メンテナンスカートリッジの端子や開口部には触れないでください。



参考

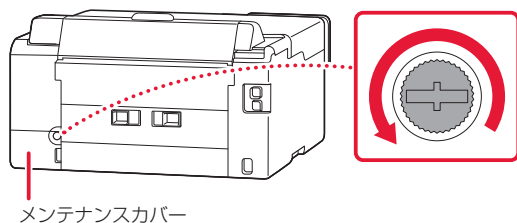
メンテナンスカートリッジをご購入の際は、以下の型番のものをご指定ください。
メンテナンスカートリッジ MC-G01

1 新しいメンテナンスカートリッジを準備する。

- パッケージからメンテナンスカートリッジ本体と付属のビニール袋を取り出してください。

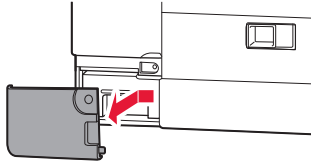
2 プリンターの電源ボタンを押して、電源を切る。

3 メンテナンスカバーのコインビスを外す。

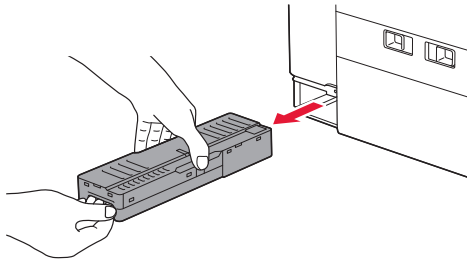


4 メンテナンスカバーを取り外す。

- メンテナンスカバーの穴に指をかけ、左側にスライドしてから外します。

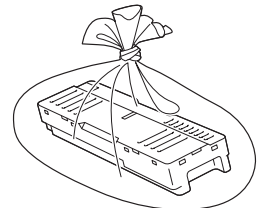


5 メンテナンスカートリッジを引き出す。



重要

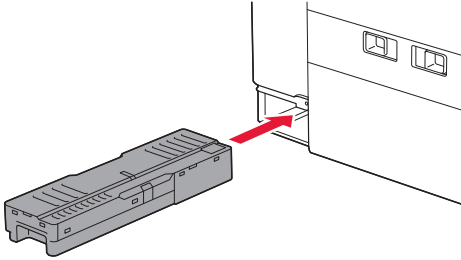
- 取り外したメンテナンスカートリッジは、机などの上に置いたり、落としたりしないようにご注意ください。底面の汚れが付着したり、中のインクが飛び散る場合があります。
- 取り外したメンテナンスカートリッジは、上下逆さにしないでください。インクが漏れる場合があります。
- 使用済みものは、速やかに新しいメンテナンスカートリッジに付属しているビニール袋に入れ、インクが漏れないように、袋の口を縛るなどして密封してください。



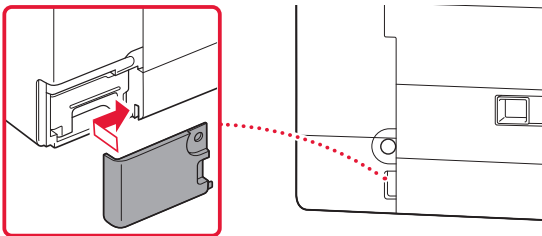
- インクなどが付着する場合があるため、本体の内部に手を入れないでください。
- 取り外したメンテナンスカートリッジは、必ず法令や地域、自治体の条例、指示に従って処分してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

こんなときには

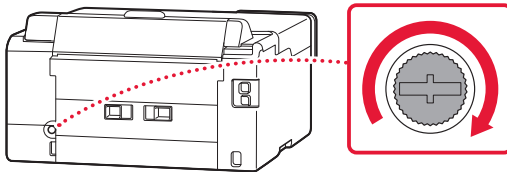
- 6 新しいメンテナンスカートリッジを突き当たるまでまっすぐに差し込む。



- 7 メンテナンスカバーを取り付ける。
● メンテナンスカバーの裏側にあるツメをプリンターの穴に合わせてから閉じます。



- 8 コインビスをネジ穴に差し込んで、右に回して固定する。



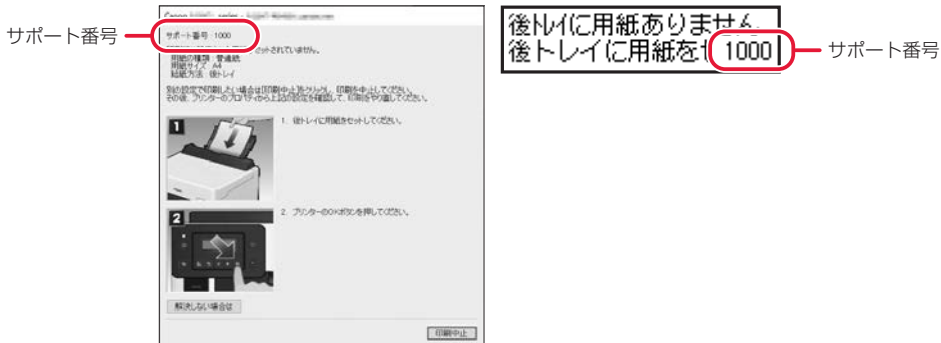
画面にエラーメッセージ (サポート番号) が表示されたときは

「用紙が詰まった」、「インクがなくなった」などのトラブルが発生すると、プリンターの画面やパソコンにメッセージやサポート番号*が表示されます。下表から該当のサポート番号を見つけ、対処してください。

*トラブルの内容によっては表示されない場合もあります。

▶▶▶ 参考

QR コードは、以降のサポート番号一覧の各ページにも記載しています。



| サポート番号 | 原因／対処方法 |
|--|--|
| 1300 1303 1304 1313 | 印刷中に用紙が詰まりました。 「用紙が詰まったときは」(▼P.34)を参照して、詰まった用紙を取り除いてください。 |
| 1401 1403 1405 140B 1434 147D | プリントヘッドが故障している可能性があります。 プリンターの電源をいったん切り、電源を入れ直してください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。「修理に関するご案内」(▼P.45)を参照してください。 ▶▶▶ 重要 ●インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ●修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(▼P.45)を参照してください。 |
| 147C | プリントヘッドを正しく認識できません。 プリントヘッドを正しく装着してください。 |
| 1496 | メンテナンスカートリッジが認識できません。 メンテナンスカートリッジが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないメンテナンスカートリッジが取り付けられています。 プリンターの電源を切ってから、メンテナンスカートリッジをいったん取り外し、正しく取り付け直してください。 メンテナンスカートリッジの取り外しと取り付けの手順は、「メンテナンスカートリッジを交換するときは」(▼P.28)を参照してください。 |
| 1643 | インク残量が、インクタンクに示された下限ラインの位置に達した可能性があります。 インク残量が下限ラインの位置より少ない状態で印刷を継続すると、印刷可能な状態に戻すためにインクを大量に消費する可能性がありますので、継続できません。 印刷を再開するには、対応する色のインクをシングルドットの位置より上まで補充してください。 上限ラインの位置まで補充すると、インク残量検知の精度が向上します。 |
| 1723 | メンテナンスカートリッジが取り付けられていません。 プリンターの電源を切ってから、メンテナンスカートリッジを取り付けてください。 メンテナンスカートリッジを取り付ける手順は、「メンテナンスカートリッジを交換するときは」(▼P.28)を参照してください。 |



| サポート番号 | 原因／対処方法 |
|--------|--|
| 1724 | <p>現在取り付けられているメンテナンスカートリッジは使用できません。 このプリンターでは、他のプリンターに装着したことがあるメンテナンスカートリッジを使用できません。 プリンターの電源を切ってから、新しいメンテナンスカートリッジと交換してください。 「メンテナンスカートリッジを交換するときは」(P.28)を参照してください。</p> |
| 1725 | <p>メンテナンスカートリッジが認識できません。 メンテナンスカートリッジが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないメンテナンスカートリッジが取り付けられています。 プリンターの電源を切ってから、メンテナンスカートリッジをいったん取り外し、正しく取り付け直してください。 メンテナンスカートリッジの取り外しと取り付けの手順は、「メンテナンスカートリッジを交換するときは」(P.28)を参照してください。</p> |
| 1726 | <p>メンテナンスカートリッジが満杯になりました。 プリンターの電源を切ってから、メンテナンスカートリッジを交換してください。 「メンテナンスカートリッジを交換するときは」(P.28)を参照してください。</p> <p>▶▶▶ 参考</p> <p>お使いの環境により、メンテナンスカートリッジが満杯になる時期(状態)は異なります。 本エラーが発生した場合は、かならずメンテナンスカートリッジを交換してください。</p> |
| 1727 | <p>メンテナンスカートリッジが満杯に近づきました。 メンテナンスカートリッジが満杯になると印刷ができなくなります。 プリンターのOKボタンを押してエラーを解除したあと、新しいメンテナンスカートリッジを準備してください。 メンテナンスカートリッジについては、「メンテナンスカートリッジを交換するときは」(P.28)を参照してください。</p> |
| 1890 | <p>プリントヘッドホルダーに固定部材やテープが取り付けられたままになっている可能性があります。 トップカバーを開き、プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープや固定部材が取り付けられたままになっていないか確認してください。 それらが取り付けられたままになっている場合は、取り除いてから、トップカバーを閉じてください。 はじめてプリンターをセットアップする場合は、「2 オレンジテープを取り除く」(P.10)を参照してください。</p> |
| 5100 | <p>プリンタートラブルが発生しました。 印刷中の場合は、プリンターのストップボタンを押して印刷を中止したあと、プリンターの電源を切ってください。 続いて、以下のことを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プrintヘッドホルダーの固定部材やつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがないか プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。 <p>▶▶▶ 重要</p> <p>プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除くときは、透明のフィルム、白い帯状の部品、チューブに触れないよう、十分注意してください。「内部で用紙がつまったとき」(P.35)を参照してください。 用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。 最後に、プリンターの電源を入れ直してください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。「修理に関するご案内」(P.45)を参照してください。</p> <p>▶▶▶ 重要</p> <ul style="list-style-type: none"> ● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.45)を参照してください。 |



| サポート番号 | 原因／対処方法 |
|--------------------------------------|---|
| 5C30 7500 7600 7700 7800 | 修理の依頼が必要なエラーが発生しました。 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。「修理に関するご案内」(P.45)を参照してください。 重要 ● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.45)を参照してください。 |
| 6A80 6A81 6A83 | プリンタートラブルが発生しました。 搬送ユニット付近で用紙がつまっている可能性があります。 「背面で用紙がつまったとき」(P.34)を参照して、搬送ユニットの内部を確認してください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。「修理に関するご案内」(P.45)を参照してください。 重要 ● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.45)を参照してください。 |
| サポート番号 ① | プリンタートラブルが発生しました。 プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 しばらく時間をおいてから、プリンターの電源を入れ直してみてください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。「修理に関するご案内」(P.45)を参照してください。 重要 ● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.45)を参照してください。 |
| サポート番号 ② | オンラインマニュアルの「エラーのサポート番号一覧」を参照してください。「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)を参照してください。 |

サポート番号 ① : 5207、5400、5700、5C02、6000、6001、6004、6500、6700、6701、6800、6801、6830、6831、6832、6833、6900、6901、6902、6910、6920、6921、6930、6931、6932、6933、6940、6941、6942、6943、6944、6945、6946、6D01、B506、B508、B509、C000

サポート番号 ② : 1000、1003、1070、1200、1262、1309、1310、1369、136A、15A1、15A2、1871、2110、2113、2114、2120、2123、21F0、2200、2500、3252、3413、3440、3441、3442、3443、3444、3445、3446、3447、4103、4104、495A、5200

こんなときには

用紙が詰まったときは

つまった用紙が外から見えているとき

後トレイと排紙口を確認し、引き出しやすい方から用紙を取り出します。

- 1 用紙を両手でしっかりと持つ。
- 2 紙が破れないように、ゆっくりと引き抜く。
- 3 用紙をセットし直して、印刷を再開する。

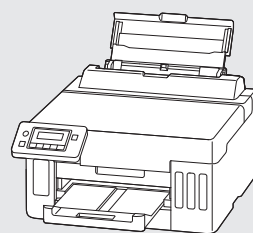
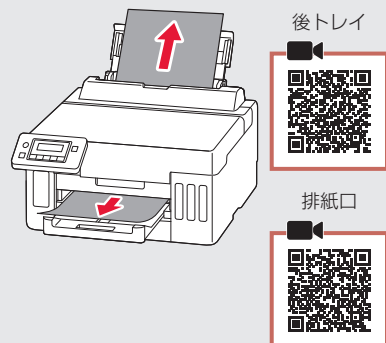
つまった用紙が外から見えないとき /

用紙を引き抜けなかったとき / 用紙が破れてしまったとき
「背面で用紙が詰まったとき」(P.34)、「内部で用紙が詰まったとき」(P.35)を参照して、用紙を取り出します。

カセットの給紙口に用紙が見えているとき

カセットを引き出し、両手でつまった用紙をゆっくりと引き抜いてください。

その後、用紙を正しくカセットにセットします。(P.19)



■ 背面で用紙が詰まったとき



背面カバーを開いてつまった用紙を取り除きます。

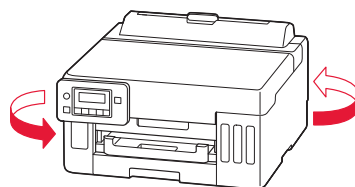
- 1 ストップボタンを押して、印刷を中止する。

▶▶▶ 参考

印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

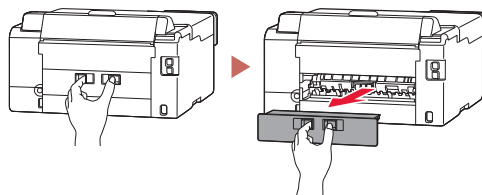
- 2 プリンターの電源ボタンを押して、電源を切る。
- 3 電源プラグをコンセントから抜く。

- 4 背面が手前にくるように、回転させる。



- 5 背面カバーを取り外す。

● 背面カバーのレバーをつまんで、手前に引き出します。



6 用紙をゆっくり引っ張る。

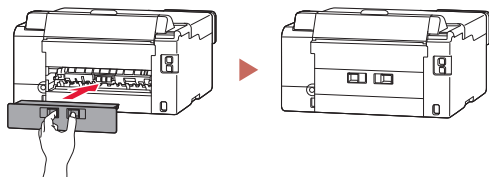


参考

- プリンター内部の部品には触れないようにしてください。
- 用紙をゆっくり引っ張っても用紙を取り除けないときは、「つまった用紙を取り除けないとき」(P.38)を参照して、つまった用紙を取り除いてください。

7 背面カバーを取り付ける。

- 背面カバーのレバーをつまんで、プリンター本体にしっかりと押し込みます。



8 電源プラグをコンセントに差し、電源を入れ、もう一度印刷をやり直す。

- 印刷を開始する前に、排紙トレイを引き出します。

参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、背面に紙片が残っている可能性があります。もう一度、背面に紙片が残っていないか確認してください。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.45)

重要

インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

内部で用紙がつまったとき



1 ストップボタンを押して、印刷を中止する。

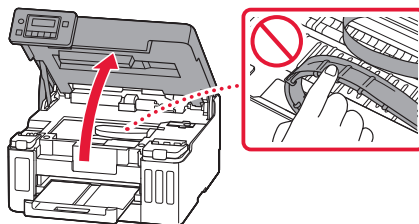
参考

印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

2 プリンターの電源ボタンを押して、電源を切る。

3 電源プラグをコンセントから抜く。

4 トップカバーを開く。



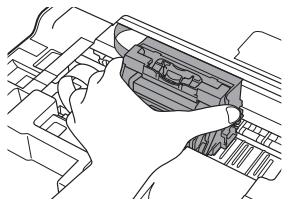
重要

白い帯状の部品や、チューブに触れないでください。用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

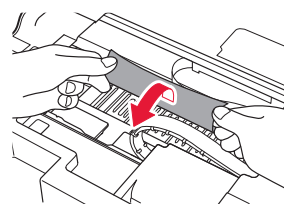
こんなときには

5 つまった用紙を取り除く。

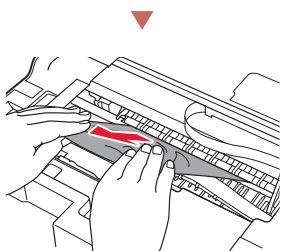
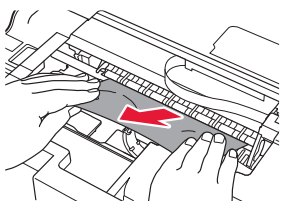
- ① プリントヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、動かしやすい方向にゆっくりとスライドさせ、右端または左端に寄せる。



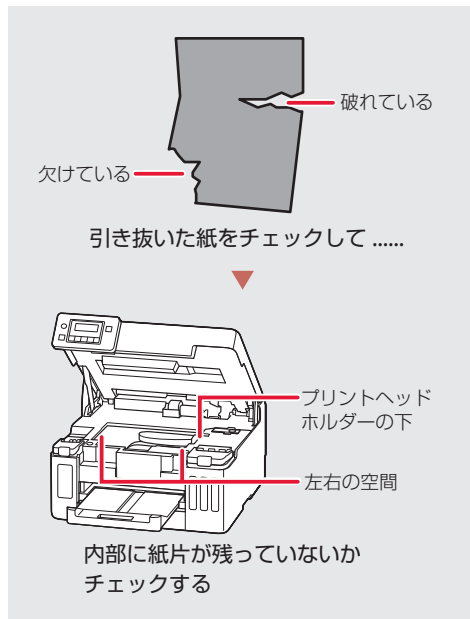
- ② 用紙が丸まっている・くしゃくしゃになっているときは、用紙を引き出す。



- ③ 用紙を両手でしっかりとつかみ、破れないようにゆっくりと引き抜く。



6 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認し、紙片があつたら取り除く。



7 トップカバーをゆっくり閉じる。

8 電源プラグをコンセントに差し、電源を入れ、もう一度印刷をやり直す。

参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、プリンター内部に紙片が残っている可能性があります。もう一度、プリンター内部に紙片が残っていないか確認してください。それでも解決しない場合は、「背面で用紙が詰まったとき」(P.34) も参照してください。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.45)

重要

インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

■ 小さいサイズ用紙が詰まったとき

L判、はがき、KG サイズなど、小さいサイズ用紙がプリンター内部で詰まった場合は、以下の手順で詰まった用紙を取り除きます。

重要

- L判、はがき、KG サイズなど、小さいサイズ用紙は、横向きにセットしないでください。紙づまりの原因となります。
- L判より短い長さ用紙には印刷できません。

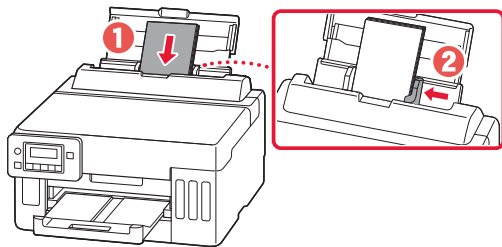
1 ストップボタンを押して、印刷を中止する。

参考

印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

2 L判サイズ以上の用紙を1枚、後トレイにセットする。(P.18)

- 縦向きにセットします (1)。
- 用紙ガイドを用紙の端に合わせます (2)。



3 プリンターの電源ボタンを押して、電源を切る。

4 プリンターの電源を入れる。

- セットした用紙が給紙され、詰まった用紙を押し出しながら排紙されます。
- 上記の対処を数回行って、詰まった用紙が排紙されなかった場合は、手順5を行います。

5 後トレイからの給紙ローラークリーニングを行う。(P.43)

- 給紙ローラークリーニングに使用した用紙とともに、詰まった用紙が排出されます。
- もう一度印刷をやり直してください。

参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、プリンター内部に紙片が残っている可能性があります。もう一度、プリンター内部に紙片が残っていないか確認してください。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。→「修理に関するご案内」(P.45)

重要

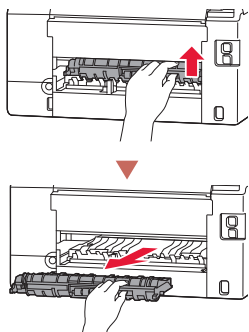
インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

こんなときには

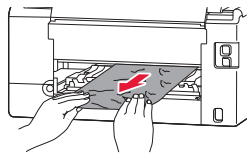
つまった用紙を取り除けないとき

用紙をゆっくり引っ張っても用紙を取り除けないときは、以下の手順で搬送ユニットを取り外してつまった用紙を取り除きます。

- 1 搬送ユニットを持ち上げてから引き出す。



- 2 用紙をゆっくり引っ張る。



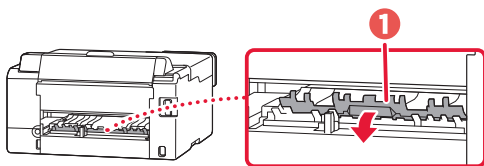
参考

プリンター内部の部品には触れないようにしてください。

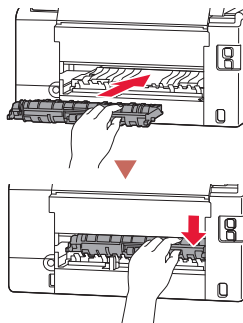
- 3 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認し、紙片があったら取り除く。

- 4 部品 (1) が立ち上がっている場合は、手前に倒す。

- 部品が立ち上がったままの状態では搬送ユニットを取り付けると、故障の原因になります。



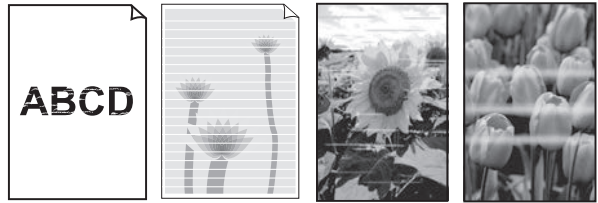
- 5 搬送ユニットをゆっくりと奥まで差し込んでから下ろす。



「背面で用紙がつまったとき」(P.34)に戻り、手順7以降を行ってください。

印刷結果に満足できないときは

- インクが出ないとき／印刷がかすれるとき／白い線やすじが入るとき／異なる色で印刷されるとき／色むらや色すじがあるとき



上図のように、印刷がかすれたり、画像に白い線やすじが入る場合、白紙のまま排出されたり、異なる色味で印刷される場合、または画像に色むらや色すじが発生する場合は、まず下のステップを実施してください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。

ステップ1 インクを補充する (P.24)

インク残量が下限ラインよりも少ない場合は、対応する色のインクを補充して、次のステップに進みます。

下限ライン



ステップ2 ノズルチェックパターンを印刷する (P.41)

正しく印刷されていない場合は、次のステップに進みます。

ステップ3 プリントヘッドをクリーニングする (P.41)

ヘッドクリーニングを2回行っても改善されない場合は、次のステップに進みます。

ステップ4 プリントヘッドを強力クリーニングする (P.42)

改善されない場合は、電源を切ってから電源プラグを抜かずに24時間以上経過したあとに、再度強力クリーニングを行います。それでも改善されない場合は、次のステップに進みます。

ステップ5 インクシステムリフレッシュを行う (P.42)

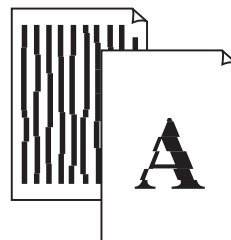


それでも改善されない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。「修理に関するご案内」(P.45)

こんなときには

■ 罫線がずれるとき

右図のように、文字や罫線が二重になったり、ずれが生じる場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

液晶モニターやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック2 印刷品質の設定を上げて印刷してみましたか？

液晶モニターやプリンタードライバーで印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があります。



それでも改善されない場合は、プリントヘッド位置を調整してください。

プリントヘッド位置を調整する

プリントヘッド位置調整をすると、印刷のずれや色むら・色ずじが改善されます。

▶▶▶ 参考

インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクを補充してください。(▼P.24)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。(▼P.19)

- A4 サイズの普通紙を1枚セットします。

3 セットアップボタンを押す。

4 [メンテナンス] → [ヘッド位置調整] の順に選び、OK ボタンを押す。

- プrintヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。

▶▶▶ 重要

液晶モニターにエラーメッセージが表示された場合は、OK ボタンを押してエラーを解除し、必要な対処をしてください。(▼P.31)

▶▶▶ 参考

- 上記の操作をしてもなお印刷結果が思わしくないときは、手動でプリントヘッド位置の調整をしてください。詳しくは、オンラインマニュアルの「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。▶「オンラインマニュアルの開きかた」(▼P.16)
- 手順3の後、[メンテナンス] → [ヘッド調整値印刷] の順に選ぶと、現在の調整値を印刷して調整することができます。

① ノズルチェックパターンを印刷する

ノズルチェックパターン (P.49) を印刷してノズルが目づまりしているかどうかを確認します。目づまりしている場合はヘッドクリーニングを行います。

▶▶▶ 参考

インク残量が少ないとノズルチェックパターンを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクを補充してください。(P.24)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。
(P.19)

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 セットアップボタンを押す。

4 [メンテナンス] → [ノズルチェック] の順に選び、OK ボタンを押す。

- ノズルチェックパターンが印刷されます。

② ノズルチェックパターンを確認する

印刷されたノズルチェックパターンを見て、ノズルが目づまりしているかどうかを確認します。

1 「ノズルチェックパターンの見かた」 (P.49) を参照して、つぎの操作をする。

すべての項目が **A** の場合

ノズルは目づまりしていません。問題なく印刷できます。

ひとつでも **B** がある場合

ノズルは目づまりしています。「ヘッドクリーニングをする」 (P.41) に進みます。

メンテナンスカートリッジについて

ヘッドクリーニング、強力クリーニング、インクシステムリフレッシュを行うとき、メンテナンスカートリッジの空き容量が少ないと実行できません。

液晶モニターにメッセージが表示された場合は、「メンテナンスカートリッジを交換するときは」 (P.28) を参照して新しいメンテナンスカートリッジに交換してください。

③ ヘッドクリーニングをする

ヘッドクリーニングをすると、ノズルの目づまりが解消され、プリントヘッドが良好な状態になります。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 セットアップボタンを押す。

3 [メンテナンス] → [クリーニング] の順に選び、OK ボタンを押す。

- ヘッドクリーニングが始まります。終了まで約 1 ~ 2 分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。

4 「ノズルチェックパターンを印刷する」 (P.41) の操作をする。

5 「ノズルチェックパターンを確認する」 (P.41) の操作をする。

- ヘッドクリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、「強力クリーニングをする」 (P.42) に進みます。

こんなときには

④ 強力クリーニングをする

ヘッドクリーニングをしても状況が改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 セットアップボタンを押す。

3 [メンテナンス] → [強力クリーニング]の順に選び、OK ボタンを押す。

- 強力クリーニングが始まります。終了まで約2分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。

4 「ノズルチェックパターンを印刷する」(▼P.41) の操作をする。

5 「ノズルチェックパターンを確認する」(▼P.41) の操作をする。

- 特定の色だけが印刷されない場合は、該当するインクを補充します (▼P.24)。

それでもなお改善されないときは

いったん電源を切り、24 時間以上経過した後、再度、強力クリーニングを行います。それでも改善されない場合は、インクシステムリフレッシュを行ってください。(▼P.42)

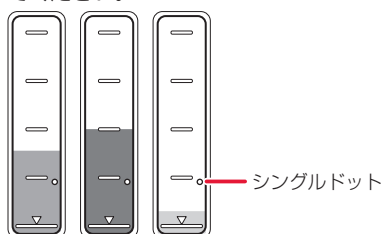
⑤ インクシステムリフレッシュをする

インクシステムリフレッシュは非常に多くのインクを消費します。

頻繁に行うと、インクが早く消費されます。必要な場合のみ行ってください。

重要

- インクが不足した状態でインクシステムリフレッシュを行うと、故障の原因になる可能性があります。
- インクシステムリフレッシュを行う前に、インク残量を確認してください。インク残量がシングルドットの位置より少ない場合は、対応する色のインクを補充してください。



1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 セットアップボタンを押す。

3 [メンテナンス] → [インクシステムリフレッシュ]の順に選び、OK ボタンを押す。

4 インクシステムリフレッシュを行うインクを選び、OK ボタンを押す。

- [全色一括]、[カラー]、[BK] から選びます。

5 表示されるメッセージを確認し、OK ボタンを押す。

6 表示されるメッセージを確認して [はい] を選び、OK ボタンを押す。

7 表示されるメッセージを確認して [はい] を選び、OK ボタンを押す。

- インクシステムリフレッシュが始まります。終了するまでほかの操作はしないでください。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。→「修理に関するご案内」(P.45)

重要

インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

用紙がうまく送られないときは

給紙ローラーに紙粉や汚れが付着している可能性がありますので、給紙ローラーのクリーニングを行います。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 セットされている用紙を取り除く。

- クリーニングしたい給紙ローラーのある給紙箇所にセットされている用紙を取り除きます。

3 セットアップボタンを押す。

4 [メンテナンス] → [給紙ローラークリーニング] の順に選び、OK ボタンを押す。

5 クリーニングする給紙ローラーを選び、OK ボタンを押す。

- 給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。

6 給紙ローラーが停止したことを確認したら、用紙をセットする。(P.18)

- 手順 5 で選んだ給紙箇所に A4 サイズの普通紙を 3 枚セットします。

7 [給紙ローラークリーニング] が選ばれていることを確認し、OK ボタンを押す。

- 用紙を使ったクリーニングが開始されます。用紙が排出されると、クリーニングが終了します。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。→「修理に関するご案内」(P.45)

重要

インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

こんなときには

電源が入らないときは

つぎの順番でチェックしてみてください。

- 1 電源ボタンを押してみる。
- 2 電源コードがプリンターにしっかりと接続されていることを確認した上、再度、電源を入れてみる。
- 3 電源プラグをコンセントから抜き、2分以上たってから、再度電源プラグをコンセントに差し、電源ボタンを押してみる。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.45)

重要

インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

自動的に電源が切れてしまうときは

自動的に電源が切れる設定になっている可能性があります。下記の手順で設定を解除してください。

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 セットアップボタンを押す。
- 3 [ECO 設定] → [省電力設定] → [自動電源オフ] → [しない] の順に選び、OK ボタンを押す。

セットアップCD-ROM をパソコンに入れてもセットアップが始まらないときは (Windows)

次のことを試してみてください。

CD-ROM をいったんパソコンから取り出して再度セットしてみる。
パソコンを再起動してみる。

それでもアイコンが表示されない場合は、パソコンでほかの CD-ROM を表示できるか確認してください。表示できる場合は、セットアップ CD-ROM に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。詳しくは、「修理に関するご案内」(P.45) を参照してください。
セットアップ CD-ROM を使わずに、Web サイトからソフトウェアをインストールすることができます。詳しくは、「6-b スマートフォンとつなぐ」(P.15) を参照してください。

プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは (設定をリセットする)

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 セットアップボタンを押す。
- 3 [本体設定] → [設定リセット] → [すべてのデータ] の順に選び、OK ボタンを押す。
- 4 確認画面で [はい] を選んで OK ボタンを押す。

参考

- 以下の設定は、ご利用開始時の設定には戻りません。
 - 表示する言語
 - プリントヘッド位置調整結果
 - [使用実績] に記録されている本製品の使用累計
 - SSL/TLS (暗号通信) 設定の CSR (証明書署名要求) の生成状態
- リセットする項目を個別に選ぶこともできます。[設定リセット] を選んだ後に、以下の項目から選んでください。
 - Web サービス設定のみ
 - LAN 設定のみ
 - 設定データのみ

修理に関するご案内

■ 本製品の保証期間について

本製品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

※保証規定等の詳細はプリンターに同梱しております保証書にてご確認ください。

■ 本製品の修理について

保証期間中に故障が発生した場合は、プリンターに同梱しております「保証書」の記載内容をご確認の上、キヤノンWEBサイト (canon.jp/repair) 又は、キヤノンお客様相談センター (0570-08-0067) へ電話で修理をお申し込みください。

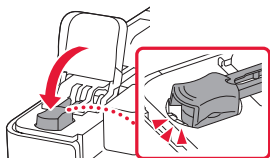
※おかけ間違いが大変多くなっております。番号を今一度ご確認ください。

本製品の修理対応期間は、製造打ち切り後5年間です。一部の機種では弊社の判断により、修理対応として同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合や、対応OSが変更になることがあります。修理対応期間の終了予定時期については、製造終了から6か月以内にキヤノンホームページ (canon.jp/support) にてお知らせいたします。修理対応期間終了後は、消耗品の販売を終了させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

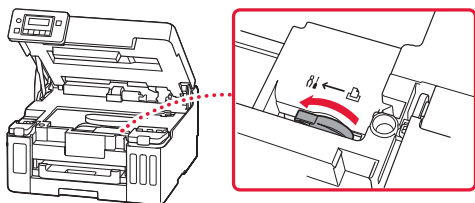
■ 修理依頼時のご注意

本製品を梱包／輸送する場合は、つぎのことにご注意ください。詳細はオンラインマニュアルの「よくあるご質問 修理に出すときは」を参照してください。

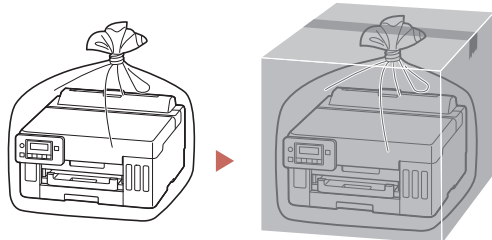
タンクキャップが閉じているか確認する



インクバルブレバーが閉まっているか確認する



本体をビニール袋に入れて密封する



しぼるか、または、テープで留めて密封してください

底面を下にして、「天地無用」と「精密機器」のラベルを貼ってください

■ 製品を快適にご利用いただくために

- 最適な印刷品位を得るためには、年に1回程度はインクタンクの上限ラインまでインクを補充することをお勧めします。
- インク残量が下限ラインの位置より少ない状態で印刷を継続すると、印刷可能な状態に戻すためにインクを消費する可能性があり、また、プリンターの故障の原因となる可能性があります。

付録

■ 印刷してはいけないもの

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます（関連法律：刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条／通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条等）

■ 本体・消耗品の処分について

処分の際はしっかりキャップをしたうえで、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域、自治体の条例、指示に従って処分してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

■ 安心してお使いいただくためには

プリンターは電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。プリンターをインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを經由して接続してください。

■ 商標について

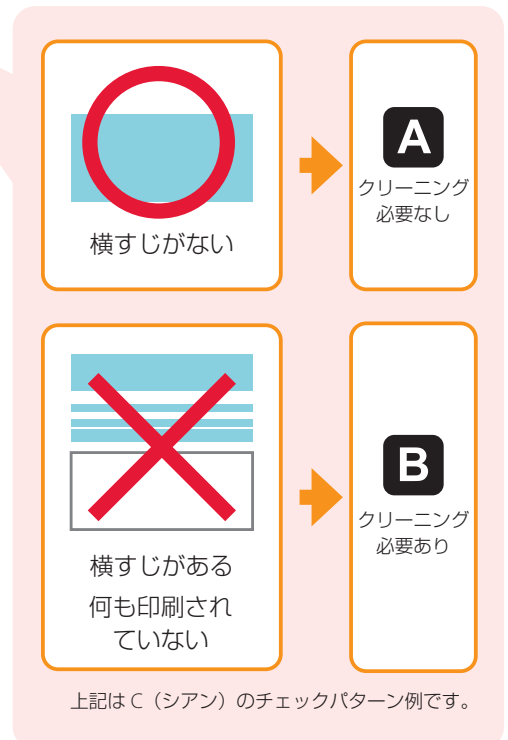
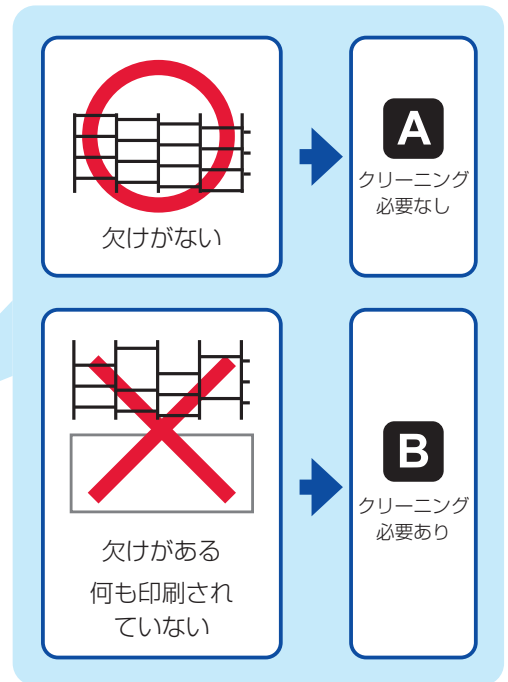
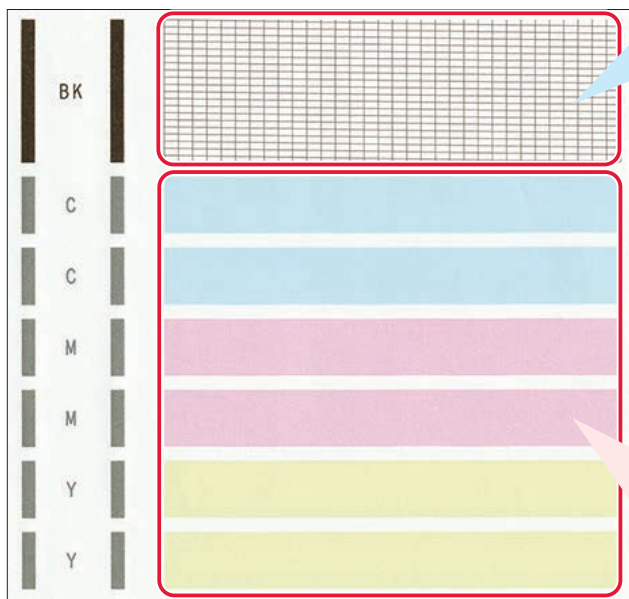
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- macOS、App Store、AirPrint、AirPrint ロゴ、iPad、iPhone および iPod touch は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- IOS は、米国およびその他の国で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- Android は、Google Inc. の登録商標または商標です。Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェブの日本とそれ以外の国における商標です。

MEMO

MEMO

ノズルチェックパターンの見かた

ノズルチェックパターン印刷 (P.41)、ヘッドクリーニング (P.41)、強力クリーニング (P.42) を行ったらノズルチェックパターンの状態を確認します。



困ったときは



● オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。

ij.start.canon

● キヤノンホームページ

canon.jp/bij

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

※通信料はお客様のご負担になります。

● キヤノンお客様相談センター

0570-08-0067

【受付時間】〈平日／土〉9:00～17:00（日／祝日、1/1～1/3、12/31を除く）

本製品に関するご質問・ご相談は、上記の窓口をお願いいたします。

※上記番号をご利用いただけない方は050-555-90067をご利用ください。

※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※詳細はキヤノンホームページ（canon.jp）をご確認ください。

（2021年10月現在）

インクボトルについて

本製品で使用できるインクボトル番号は、以下のものです。インクの補充については、「インクを補充するときは」（P.24）を参照してください。インクボトルの取り扱いについては「安全にお使いいただくために」（P.1）を参照してください。



GI-36<BK>



GI-36<C>



GI-36<M>



GI-36<Y>